

<別紙>

(仮称) 惣辺奥瀬風力発電事業 第3回中間報告会 フォトモンタージュー覧

2024年2月

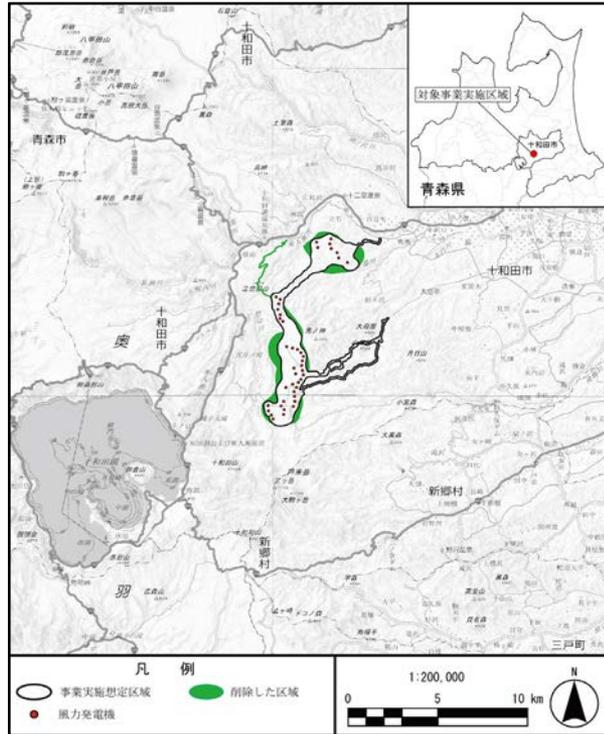
十和田風力開発株式会社

※現時点での予定であり、今後の調査及び関係機関との協議等の結果により変更の可能性があります。

事業実施想定区域及び風車諸元の推移

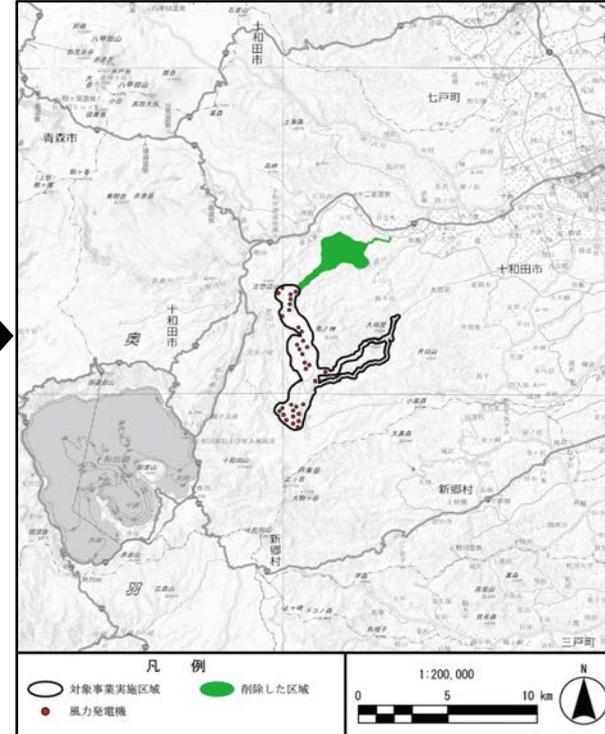
2024年2月時点資料

方法書 (2021年6月)



基数	全高
43基	180m

33基配置案



基数	全高
10基	180m
3基	172m
10基	158.5m
10基	142.5m

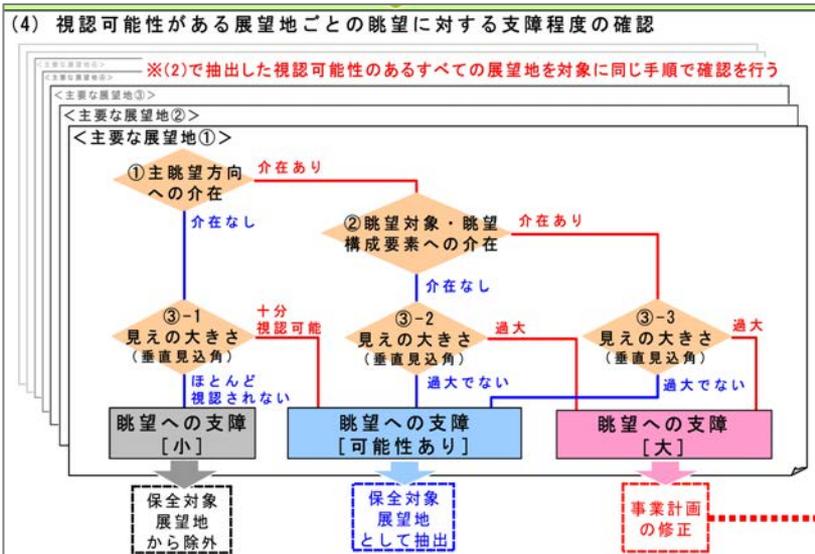
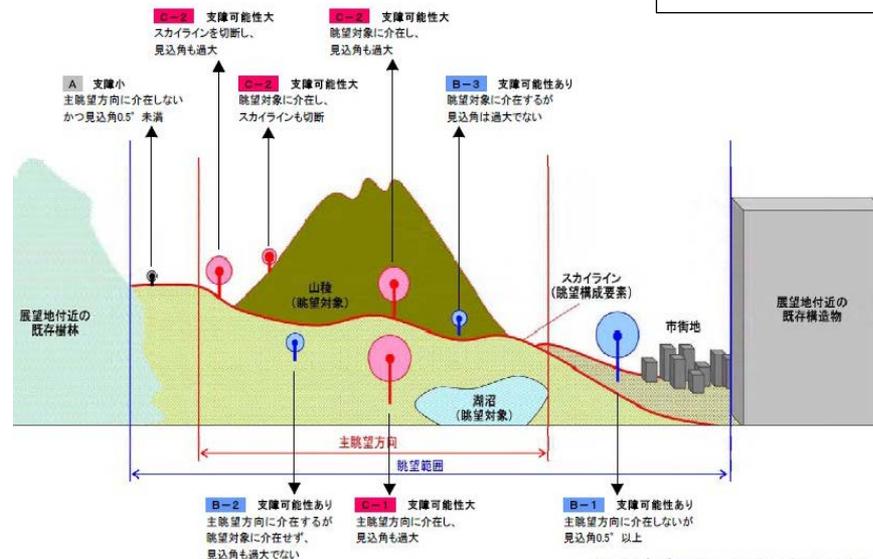
- ・奥瀬地区側 (奥瀬放牧場)を削除
- ・送電線路を削除
- ・事業予定地は牧場内、牧場周辺及び林道周辺の山林を検討中

2024年2月時点資料

本事業における景観への影響低減の考え方

◆本事業は国立公園内に立地しないものの、「国立・国定公園内における風力発電施設の審査に関する技術的ガイドライン」を参考として、景観への影響低減に努めている

- 風力発電機の基数削減
- 風力発電機の高さ低減
- 目につきやすい俯角位置を避けた配置
- 十和田湖や奥入瀬溪流を主眺望対象とする代表的な観光スポットからは不可視とする
- その他の観光拠点から、主眺望対象の眺めを分断しないような配置、あるいは主眺望対象と同時に風力発電機が視認される場合には風力発電機の輪郭が判別できない程度の視野角となるよう配慮
- 環境融和塗色の採用



【眺望に対する支障程度の確認】の流れ

「国立・国定公園内における風力発電施設の審査に関する技術的ガイドライン」より眺望対象・方向との位置関係により支障程度を判断するフロー部分を抜粋

「国立・国定公園内における風力発電施設の審査に関する技術的ガイドライン」より 視野角に関する記載 抜粋

(参考1) 垂直見込角について

- 対象物が見える大きさを表す指標として、一般に見込角(垂直見込角)が用いられる。
- 人間の視力で対象をはっきりと識別できる見込角の大きさは、研究例によって解釈が異なるが、一般的には $1\sim 2^\circ$ が用いられている。
- 塔状の工作物である送電鉄塔の垂直見込角に応じた見え方に関する知見によると、垂直見込角が $1\sim 2^\circ$ を超えると景観的に気になり出す可能性があると考えられる。
- 逆に垂直見込角が 0.5° 以下であれば、気象条件や太陽光線の状態等によっては視覚的に判別しにくい(見えにくい)状況になるとされている。



備考：写真は水平面角 60° ・垂直面角 40°

写真8 垂直見込角に応じた風車の見え方の変化に関するシミュレーション

視角	距離	鉄塔の場合
0.5°	8000m	輪郭がやっとわかる。季節と時間(夏の午後)の条件は悪く、ガスのせいもある
1°	4000m	十分見えるけれど、景観的にはほとんど気にならない。ガスがかかって見えにくい
$1.5^\circ\sim 2^\circ$	2000m	シルエットになっている場合には良く見え、場合によっては景観的に気になり出す。シルエットにならず、さらに環境融和塗色がされている場合には、ほとんど気にならない。光線の加減によっては見えないこともある。
3°	1300m	比較的細部まで良く見えるようになり、気になる。圧迫感を受けない
$5^\circ\sim 6^\circ$	800m	やや大きく見え、景観的にも大きな影響がある(構図を乱す)。架線もよく見えるようになる。圧迫感はあまり受けない(上限か)。
$10^\circ\sim 12^\circ$	400m	眼いっぱいになり、圧迫感を受けるようになる。平坦なところでは垂直方向の景観要素としては際立った存在になり周囲の景観とは調和しえない。
20°	200m	見上げるような仰角にあり、圧迫感も強くなる。

出典：「景観対策ガイドライン(案)」(1981 UHV送電特別委員会環境部会立地分科会)

(参考2) スカイライン

- スカイラインとは、山並みや地物、建築物群等が空と画する輪郭線を指す。「眺めの広がり」を規定する機能を持つことから、眺望を構成する極めて重要な要素となる。
- 海岸地域では水平線や水面が重要なスカイラインであると考えられる。

景観調査地点一覧

2024年2月時点資料

赤字：追加調査地点

黒字：方法書時点での調査地点

視認性：第2回中間報告会時点からの変化量

環境影響評価方法書における景観調査地点17地点に加えて、30地点を追加調査いたしました。(全47地点)

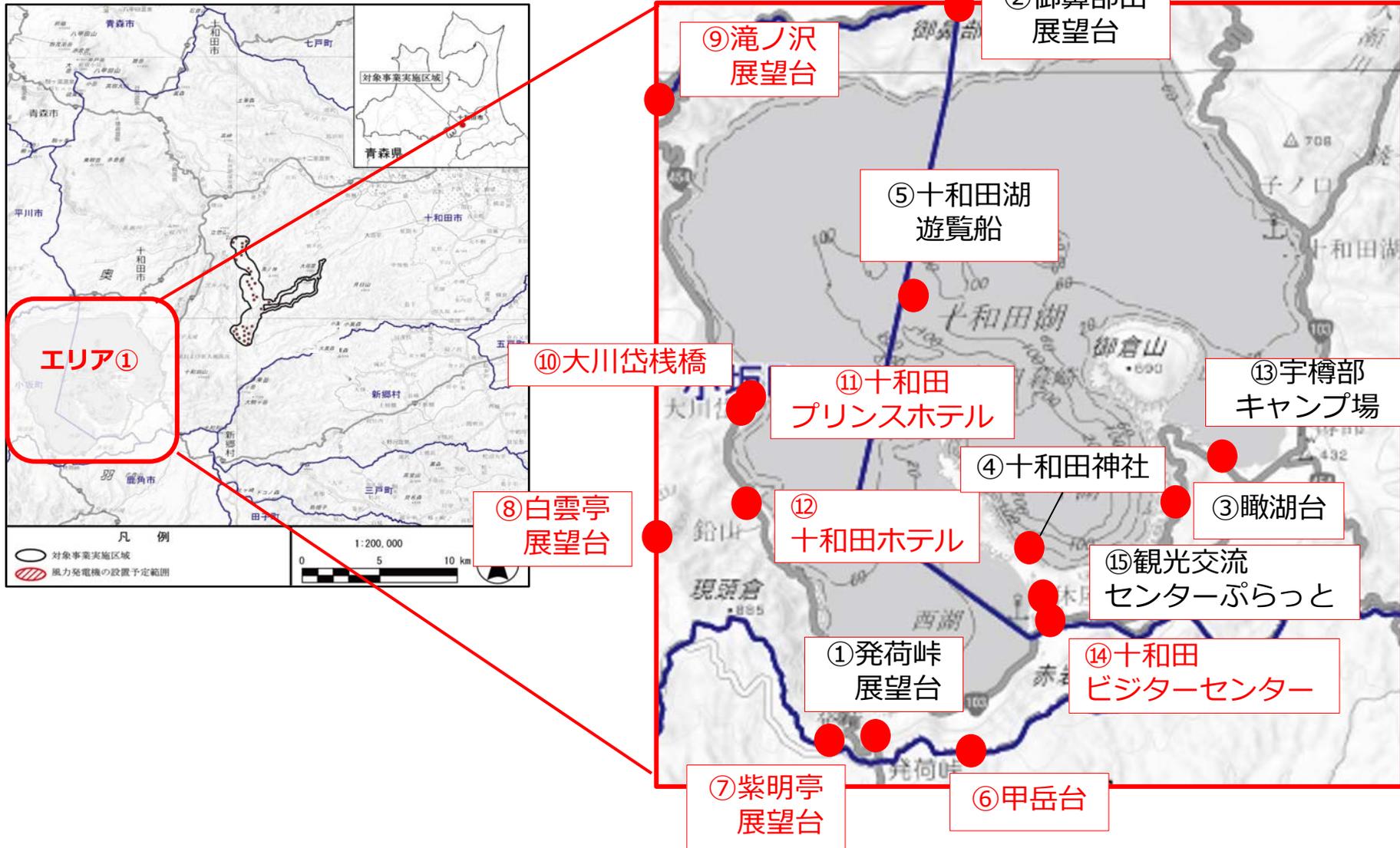
①	エリア	調査地点	視認性(視野角)	②③	エリア	調査地点	視認性(視野角)
①	十和田湖 (エリア①)	発荷峠展望台 P6	不可視	②③	焼山地区 (エリア④)	十和田市アネックススポーツランド横 P25	不可視
②		御鼻部山展望台 P6	不可視	④		十和田市 市民の家 P26	不可視
③		瞰湖台 P7	不可視	⑤		奥入瀬溪流温泉スキー場リフト P27	2.4度→2.1度
④		十和田神社 P7	不可視	⑥		奥入瀬溪流温泉スキー場駐車場 P28	不可視
⑤		十和田湖遊覧船 P8	不可視	⑦	奥入瀬 森のホテル P29	不可視	
⑥		甲岳台 P9	0.6度→0.5度	⑧	惣辺 放牧場内 (エリア⑤)	南あずま屋(訂正) P31・32	32.5度→32.5度
⑦		紫明亭展望台 P9	0.2度→0.1度	⑨		中あずま屋(訂正) P33	23.9度→23.9度
⑧		白雲亭展望台 P10	0.6度→0.5度	⑩	北展望台(訂正) P34	17.3度→17.3度	
⑨		滝ノ沢展望台(訂正) P10	0.6度→0.6度	⑪	八甲田山 (エリア⑥)	八甲田ロープウェイ山頂駅デッキ P36	不可視
⑩		大川岱棧橋 P11	0.1度→不可視	⑫		八甲田大岳(訂正) P37	0.6度→0.6度
⑪		十和田プリンスホテル P12	0.3度→不可視	⑬		赤倉岳 P38	不可視
⑫		十和田ホテル 特別室 P13	0.4度→不可視	⑭		山頂公園眺望ウッドデッキ P39	不可視
⑬		十和田ホテル 一般室 P13	不可視	⑮		陸奥湾展望台 P40	不可視
⑭		宇樽部キャンプ場 P14	不可視	⑯		三山ビューポイント P41	不可視
⑮		十和田ビジターセンター前 P14	不可視	⑰		湿原展望デッキ P42	不可視
⑯	観光交流センターぷらっと P15	不可視	⑱	高山植物展望デッキ P43		不可視	
⑰	奥入瀬溪流 (エリア②)	奥入瀬溪流館 P18	不可視	⑳		井戸岳 P44	0.6度→0.6度
⑱		石ヶ戸 P18	不可視	㉑		大岳鞍部避難小屋 P45	不可視
㉑		子ノ口 P18	不可視	㉒		鏡沼(訂正) P46	0.6度→0.6度
㉒	青撫山バイパス(訂正) P19	1.5度→1.5度	㉓	小岳 P47	0.7度→0.7度		
㉓	十和田 外輪山 (エリア③)	十和田山 P21	2.7度→2.6度	㉔	高田大岳 P48	0.8度→0.8度	
㉔		十和利山(訂正) P22	0.3度→0.3度	㉕	雛岳 P49	0.8度→0.8度	
㉕		戸来岳 P23	1.6度→1.6度	㉖	雪中行軍遭難記念像碑 P50	不可視	
㉖	十和田市 郊外 (エリア⑦)	十和田山 P21	2.7度→2.6度	㉗	蔦沼 P51	不可視	
㉗		十和利山(訂正) P22	0.3度→0.3度	㉘	高森山展望台 P55	0.6度→0.6度	
㉘		戸来岳 P23	1.6度→1.6度	㉙	道の駅奥入瀬ろまんパーク築山 P56	0.9度→0.8度	
㉙				道の駅奥入瀬ろまんパーク入口 P57	0.7度→0.7度		

※2024年2月時点の検討中のものであり、今後変更の可能性がります

エリア① 十和田湖周辺地点

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点

2024年2月時点資料



- ←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角
- ↓ : 視認される風力発電機
- : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

① 発荷峠展望台 【国立公園の展望園地】

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.3度



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



② 御鼻部山展望台 【国立公園の展望園地】

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

かんこだい
③ 瞰湖台 【国立公園の展望園地】

方法書時点案 (繁茂期)
不可視



33基配置案 (落葉期)
不可視 [不可視]



④ 十和田神社 (お占場に降りるハシゴ付近)

方法書時点案 (落葉期)
不可視



33基配置案 (落葉期)
不可視 [不可視]



2024年2月時点資料

←-→ : 風力発電機が位置する範囲

↓ : 視認される風力発電機

□ : 風力発電機が視認される範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

⑤十和田湖遊覧船



方法書時点案（繁茂期）

垂直視野角 最大約0.1度



33基配置案（落葉期）

不可視 [不可視]



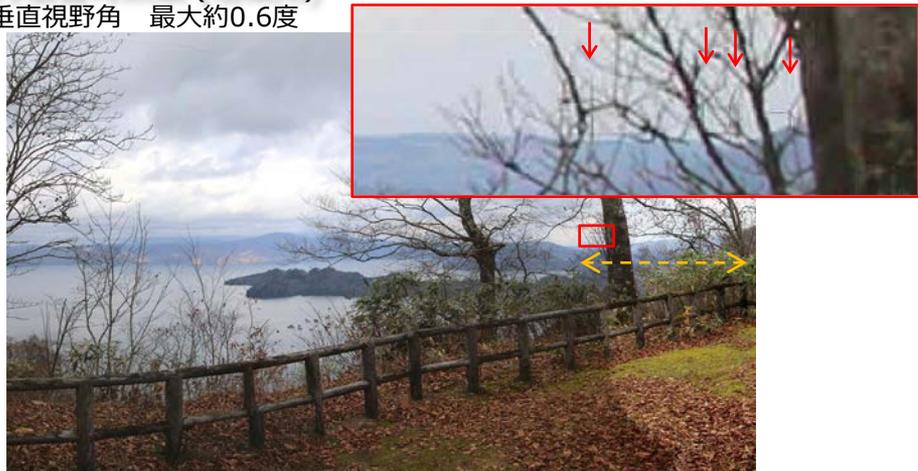
2024年2月時点資料

- : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角
- : 視認される風力発電機
- : 風力発電機が視認される範囲

⑥甲岳台【国立公園の展望園地】

方法書時点案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.6度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.5度[約0.6度]



⑦紫明亭展望台【国立公園の展望園地】

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.2度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.1度[約0.2度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲

┌──┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

□ : 風力発電機が視認される範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

⑧ 白雲亭展望台

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.6度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.5度 [約0.6度]



⑨ 滝ノ沢展望台

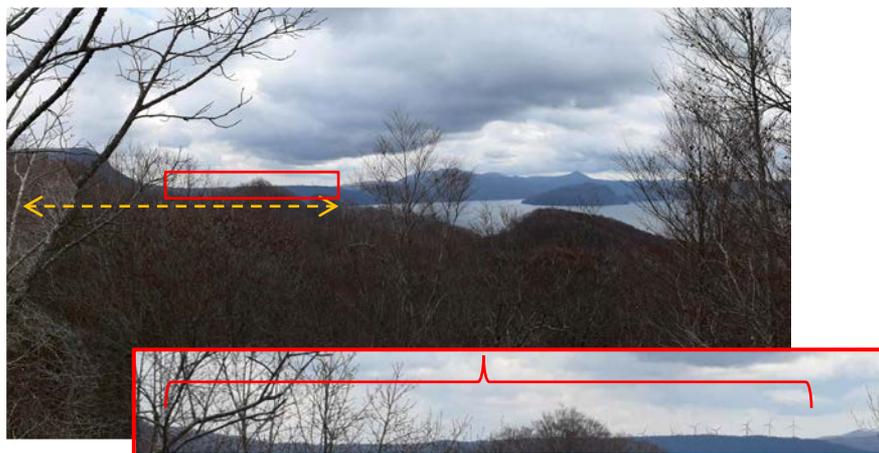
方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.3度



33基配置案 (落葉期)

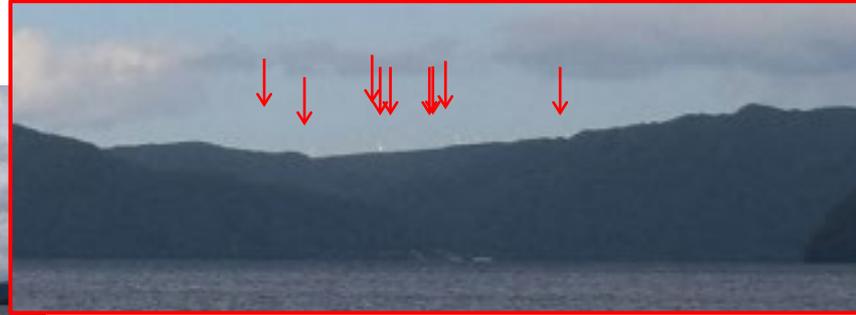
垂直視野角 最大約0.6度 [約0.6度 (訂正: 視野角)]



- ←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角
- ↓ : 視認される風力発電機
- : 風力発電機が視認される範囲

⑩大川岱棧橋

方法書時点案 (繁茂期)
垂直視野角 最大約0.1度



33基配置案 (落葉期)
不可視 [約0.1度 9基可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

↓ : 視認される風力発電機

□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

⑪ 十和田プリンスホテル

方法書時点案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.3度



33基配置案 (落葉期)

不可視 [約0.3度 7基可視]



フォトモンタージュ⑫

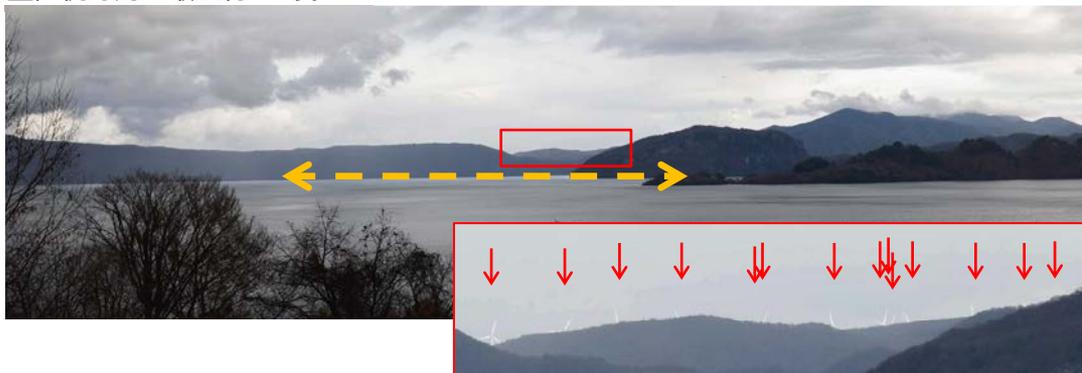
- ←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角
- ↓ : 視認される風力発電機
- : 風力発電機が視認される範囲



2024年2月時点資料

⑫ 十和田ホテル 特別室

方法書時点案 (落葉期)
垂直視野角 最大約0.4度

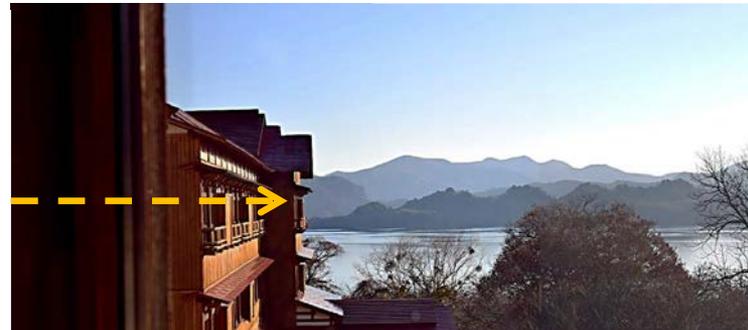


33基配置案 (落葉期)
不可視 [約0.4度 14基可視]

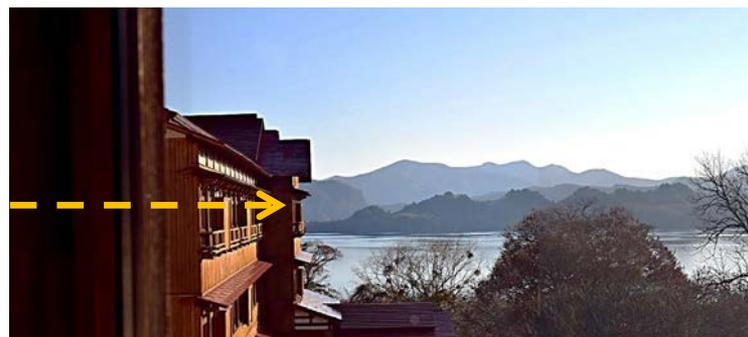


⑫ 十和田ホテル 一般室

方法書時点案 (落葉期)
不可視



33基配置案 (落葉期)
不可視 [不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

⑬ 宇樽部キャンプ場

方法書時点案 (繁茂期)
不可視



33基配置案 (繁茂期)
不可視 [不可視]



⑭ 十和田ビジターセンター前

方法書時点案 (繁茂期)
不可視



33基配置案 (繁茂期)
不可視 [不可視]



<-> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

⑮観光交流センターぱらっと

方法書時点案 (繁茂期) 不可視



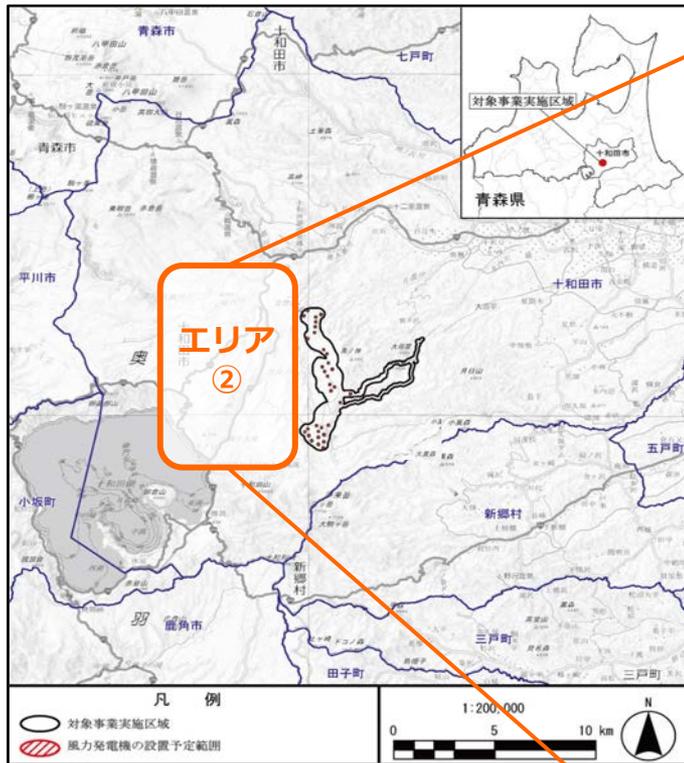
33基配置案 (落葉期) 不可視 [不可視]



エリア② 奥入瀬溪流周辺地点

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点

2024年2月時点資料



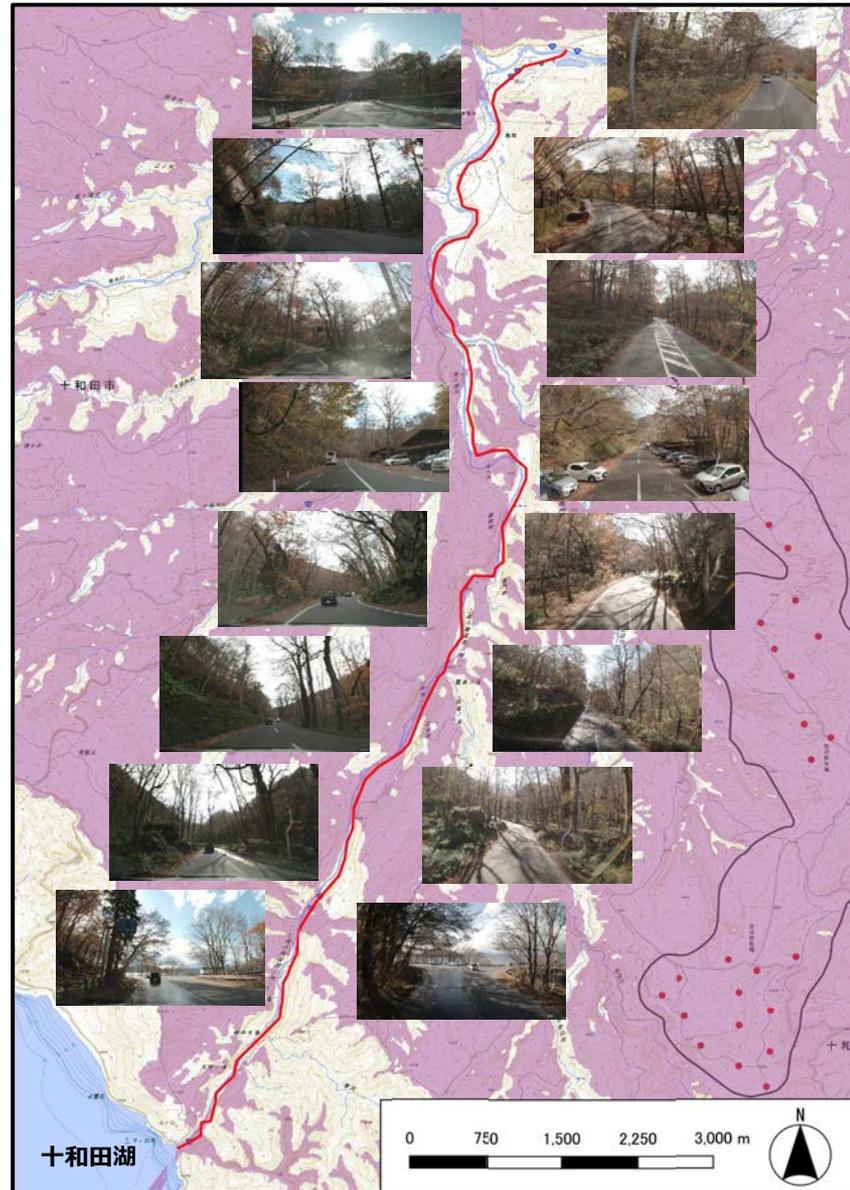
奥入瀬溪流

全地点不可視であることを確認

乗用車からの調査結果

2階建てバスからの調査結果

2024年2月時点資料



【奥入瀬渓流図】

←--> : 風力発電機が位置する範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

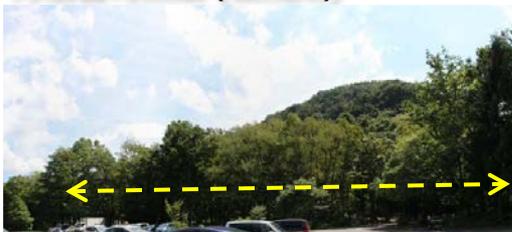
2024年2月時点資料

◇ : 事業位置と写真撮影の方向



⑬奥入瀬溪流館

方法書時点案 (繁茂期) 不可視



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



⑭石ヶ戸

方法書時点案 (繁茂期) 不可視



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



⑮子ノ口

方法書時点案 (繁茂期) 不可視



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



至
十和田湖
↓

⑮子ノ口

←-> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

↓ : 視認される風力発電機

□ : 拡大範囲

2024年2月時点資料

⑱ 青撫山バイパス

方法書時点案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.6度



33基配置案 (落葉期)

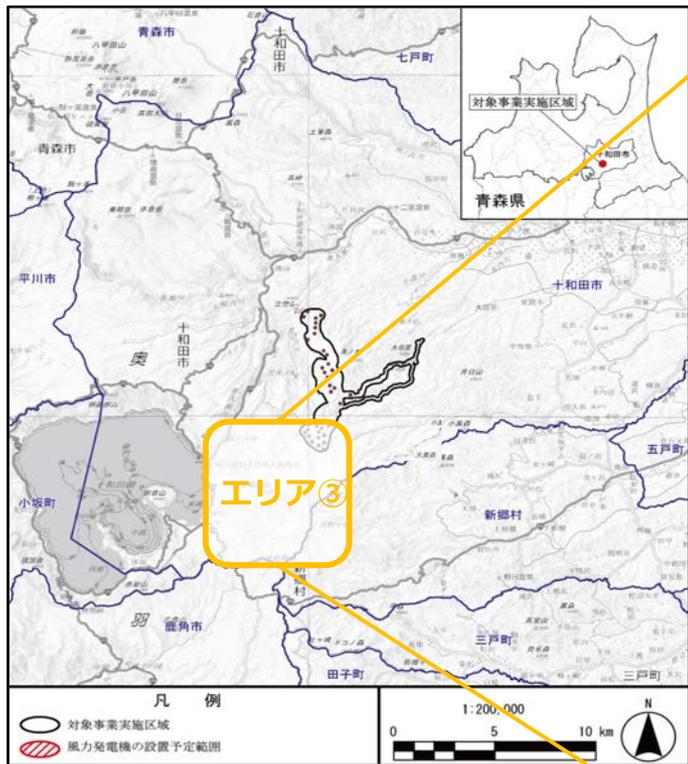
垂直視野角 最大約1.5度 [約1.5度 (訂正: 写真・視野角)]



エリア③ 十和田外輪山周辺地点

2024年2月時点資料

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点



□ : 風力発電機が視認される範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

【参考】十和田湖方面（不可視）



⑩十和田山

方法書時点案（繁茂期）

垂直視野角 最大約2.7度



33基配置案（落葉期）

垂直視野角 最大約2.6度 [約2.7度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

↓ : 視認される風力発電機

□ : 風力発電機が視認される範囲

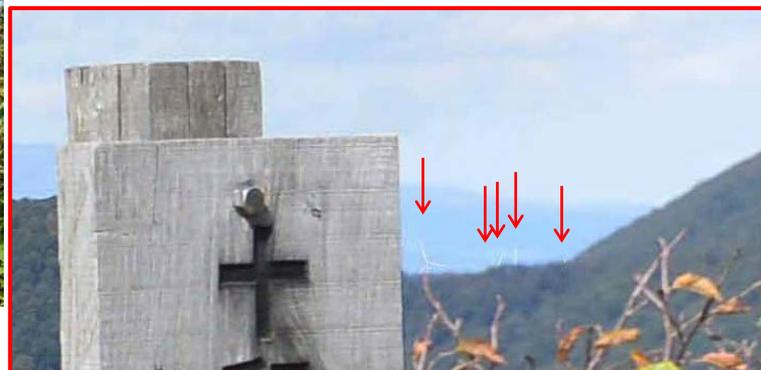
【参考】十和田湖方面（不可視）

2024年2月時点資料

②①十和利山

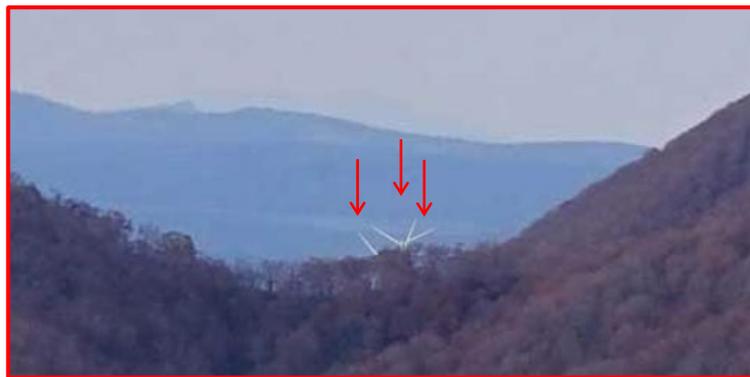
方法書時点案（繁茂期）

垂直視野角 最大約0.6度



33基配置案（落葉期）

垂直視野角 最大約0.3度 [約0.3度（訂正：視野角）]



2024年2月時点資料

□ : 風力発電機が視認される範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

【参考】十和田湖方面（不可視）



②戸来岳

方法書時点案（繁茂期）

垂直視野角 最大約1.6度



33基配置案（落葉期）

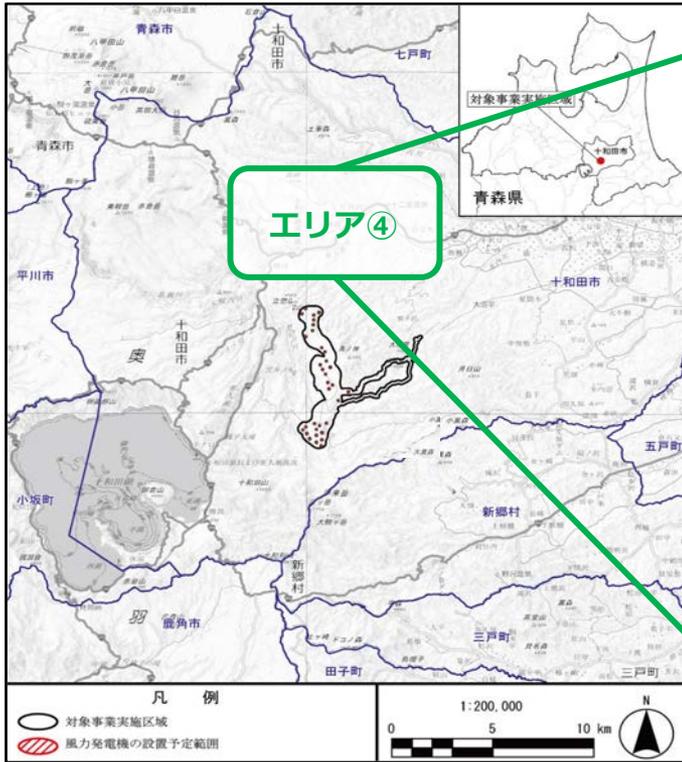
垂直視野角 最大約1.6度 [約1.6度]



エリア④ 焼山周辺地点

2024年2月時点資料

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点



②⑤ 奥入瀬溪流
温泉スキー場

②④ 十和田市
市民の家

②③ 十和田市
アネックススポーツランド

②⑥ 奥入瀬森のホテル

<-> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

↓ : 視認される風力発電機

□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

②③ 十和田市アネックススポーツランド横

方法書時点案 (落葉期)

垂直視野角 最大約4.5度



33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]

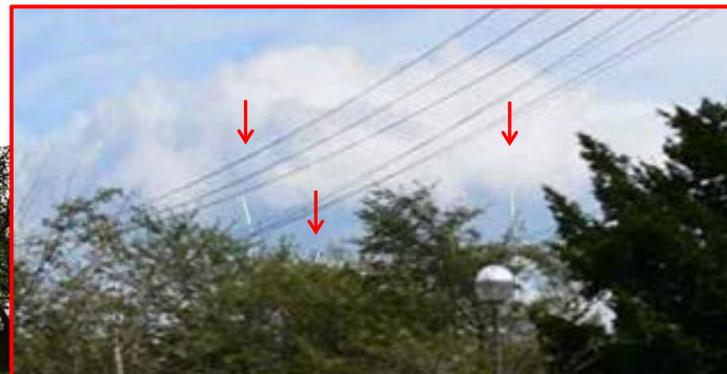


- ←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角
- ↓ : 視認される風力発電機
- : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

②④ 十和田市市民の家（日帰り温泉）

方法書時点案（繁茂期）
垂直視野角 最大約1.7度



33基配置案（落葉期）
不可視 [不可視]



<-> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

□ : 風力発電機が視認される範囲

②⑤奥入瀬溪流温泉スキー場リフト

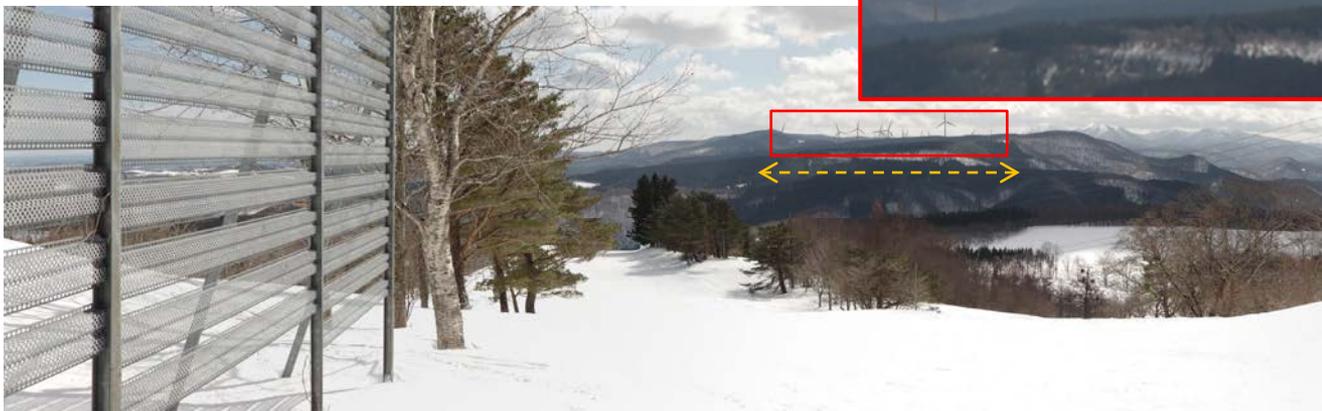
方法書時点案

垂直視野角 最大約2.4度



33基配置案

垂直視野角 最大約2.1度 [約2.4度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

↓ : 視認される風力発電機

□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

②⑤ 奥入瀬溪流温泉スキー場 駐車場

方法書時点案（繁茂期）

垂直視野角 最大約3.1度



33基配置案（落葉期）

不可視 [不可視]



←--> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

□ : 風力発電機が視認される範囲

②⑥ 森のホテル最上階

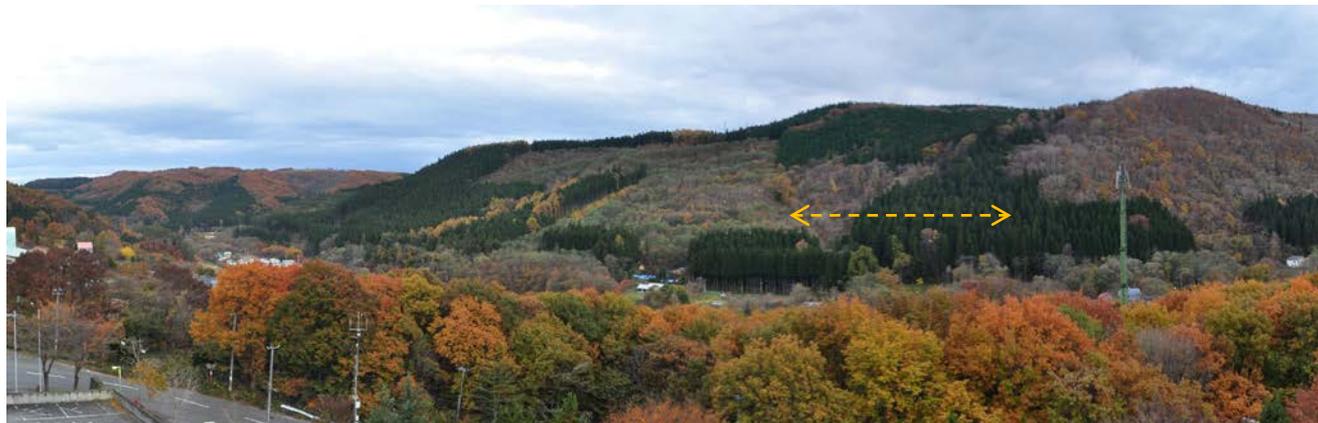
方法書時点案

垂直視野角 最大約4.3度



33基配置案

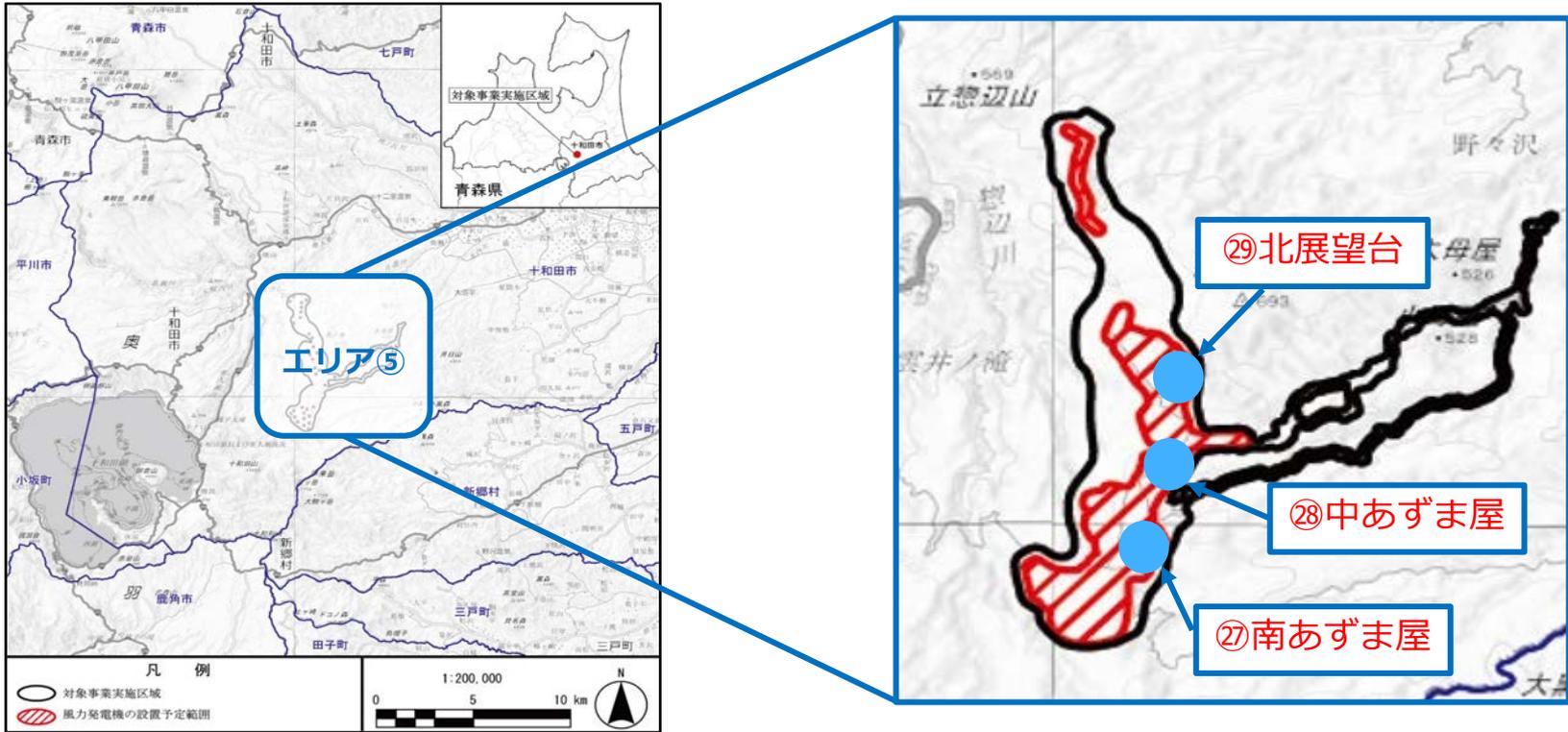
不可視 [不可視]



エリア⑤ 惣辺放牧場内地点

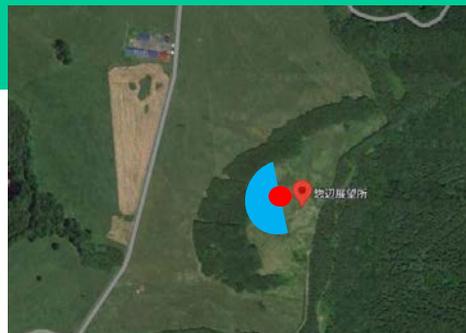
黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点

2024年2月時点資料



◆ : 事業位置と写真撮影の方向 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料



②⑦ 惣辺放牧場南あずま屋 (1)

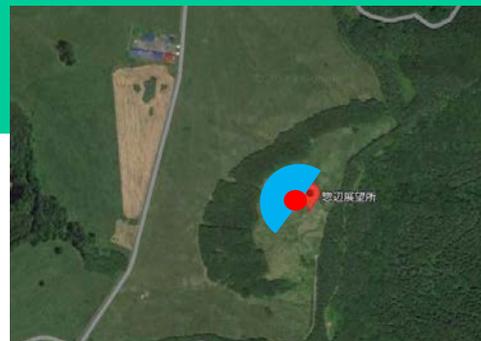
方法書時点案 (繁茂期)
垂直視野角 最大約36度



33基配置案 (落葉期)
垂直視野角 最大約31度 [約31度 (訂正: 写真・視野角)]



◆ : 事業位置と写真撮影の方向 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

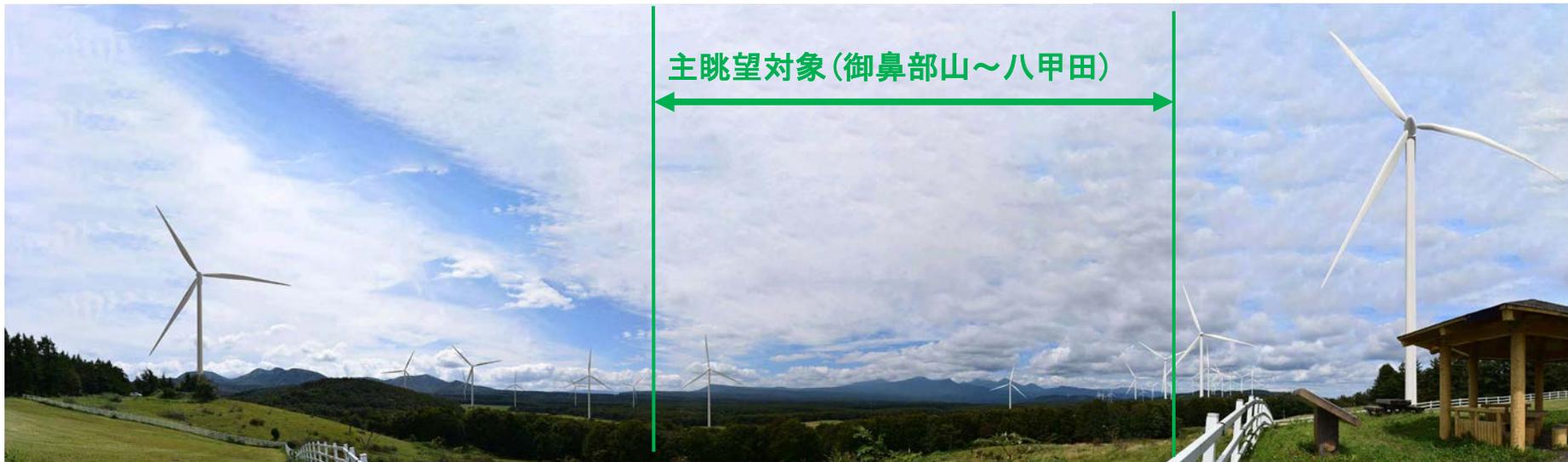


2024年2月時点資料

②⑦ 惣辺放牧場南あずま屋 (2) 案内板手前

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約60.9度



33 基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約32.5度 [約32.5度 (訂正: 写真・視野角)]



[]: 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

②⑧惣辺放牧場内中あずま屋

方法書時点案 (落葉期)

垂直視野角 最大約63.3度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約23.9度 [約23.9度 (訂正: 写真・視野角)]



[] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

②⑨ 惣辺放牧場内北展望台

方法書時点案 (落葉期)
垂直視野角 最大約62.1度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約17.3度 [約17.3度 (訂正: 写真・視野角)]

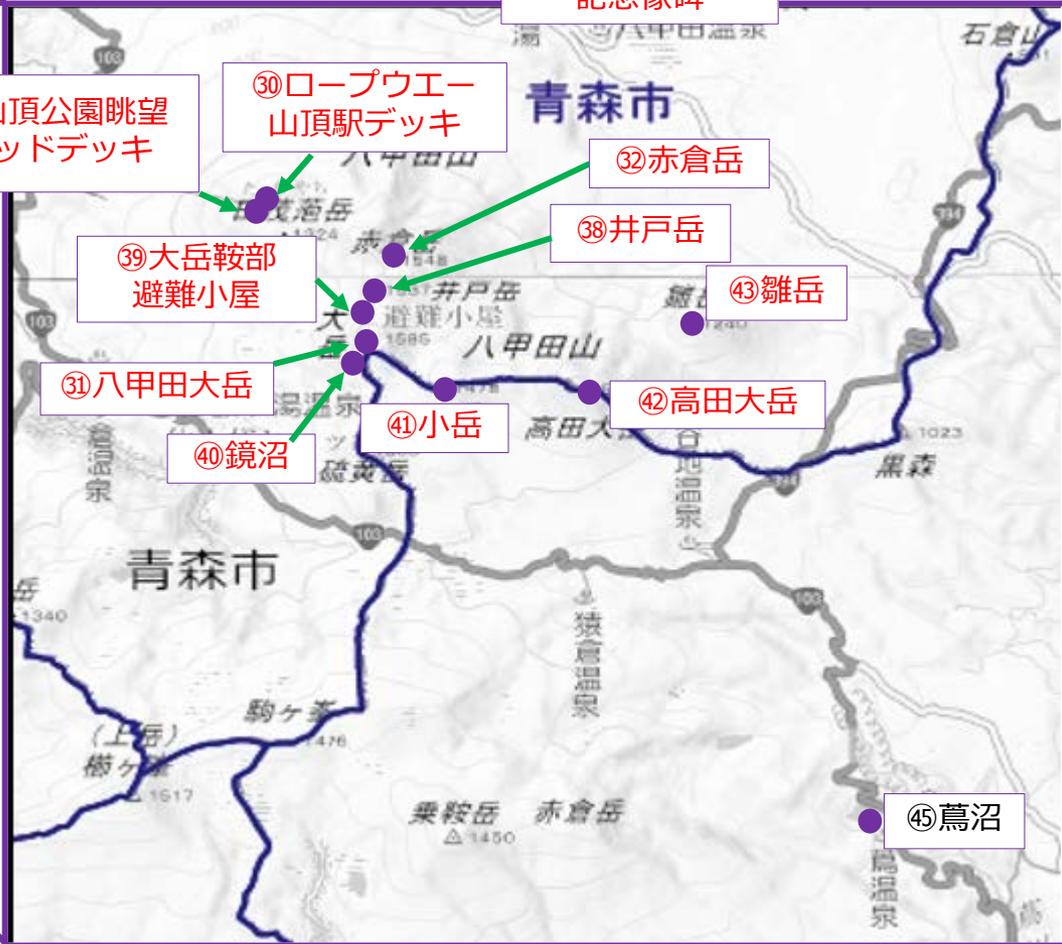
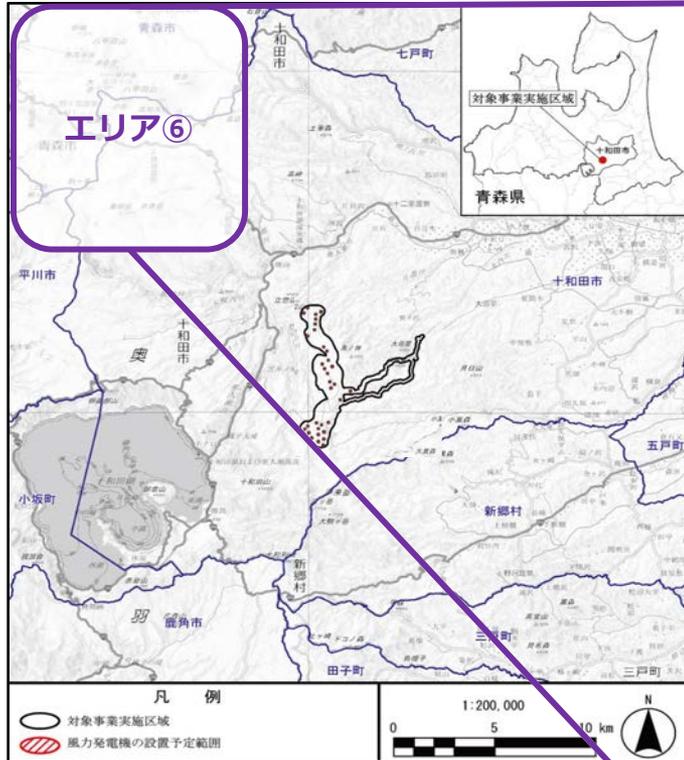


エリア⑥ 八甲田山周辺地点

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点

④④雪中行軍遭難
記念像碑

2024年2月時点資料



③④陸奥湾展望台

③⑤三山
ビューポイント

③⑦高山植物展望
デッキ

③⑥湿原展望
デッキ

←八甲田ロープウエー
山頂公園拡大図

←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

⑩八甲田ロープウェー山頂駅デッキ

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲

┌───┐ : 他事業者既設風車

┌───┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

[] : 第2回中間報告会の最大視野角

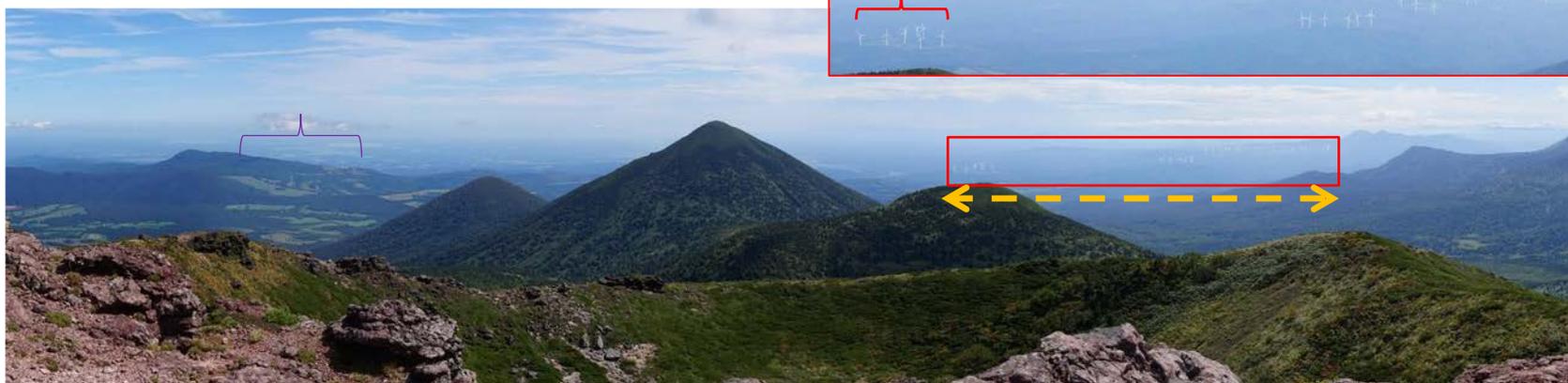
□ : 拡大範囲

2024年2月時点資料

③① 八甲田大岳

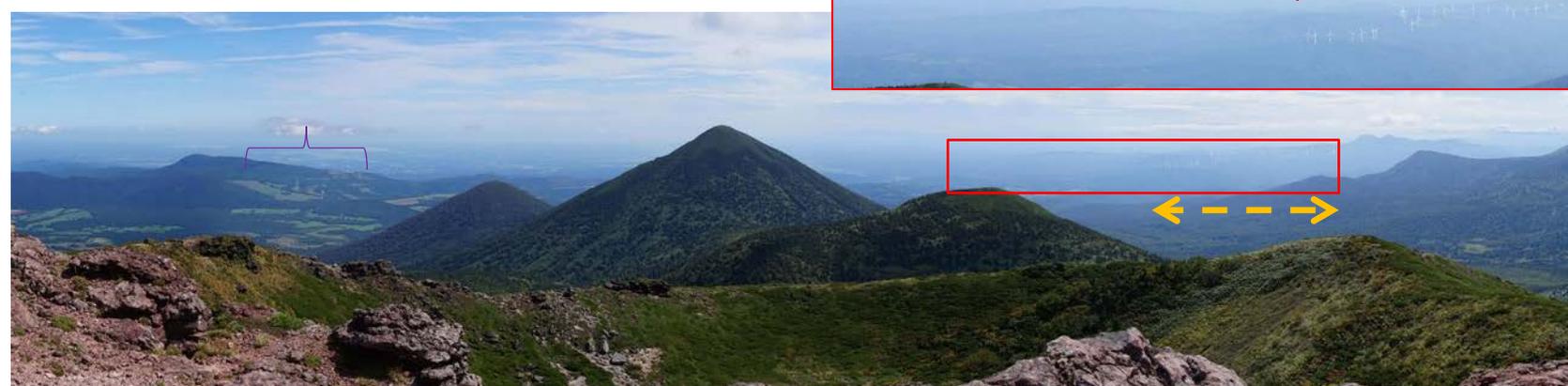
方法書時点案

垂直視野角 最大約0.7度



33基配置案

垂直視野角 最大約0.6度 [約0.6度 (訂正: 視野角)]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③②赤倉岳

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③③山頂公園眺望ウッドデッキ

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③④ 陸奥湾展望台

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③⑤三山ビューポイント

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③⑥湿原展望デッキ

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



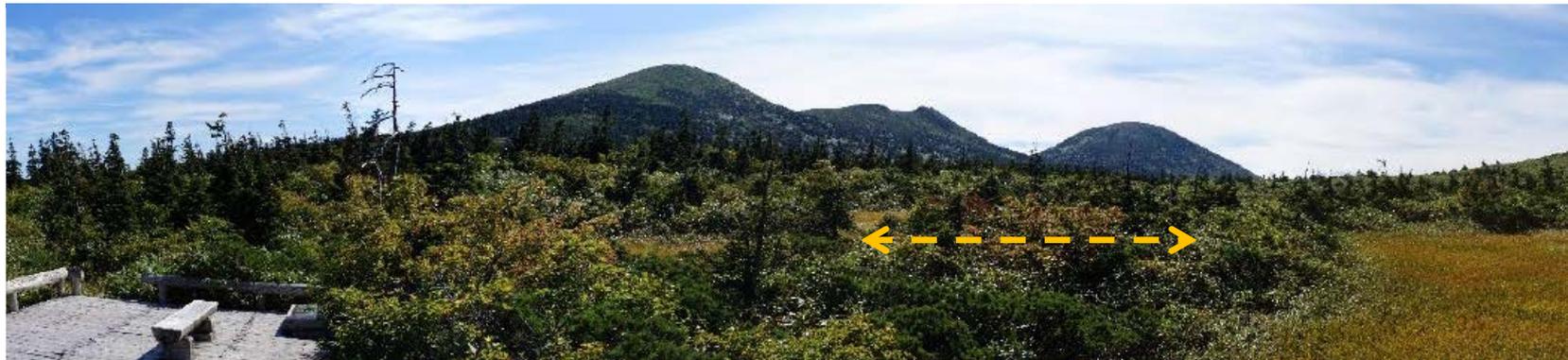
←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③⑦ 高山植物展望デッキ

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視[不可視]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

□ : 風力発電機が視認される範囲

┌──┐ : 他事業者既設風車

2024年2月時点資料

③⑧井戸岳

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.6度



33基配置案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.6度 [約0.6度]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

③⑨大岳鞍部避難小屋

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



<-> : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

□ : 風力発電機が視認される範囲

④ 鏡沼

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.7度



33基配置案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.6度 [約0.6度 (訂正: 視野角)]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

┌───┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

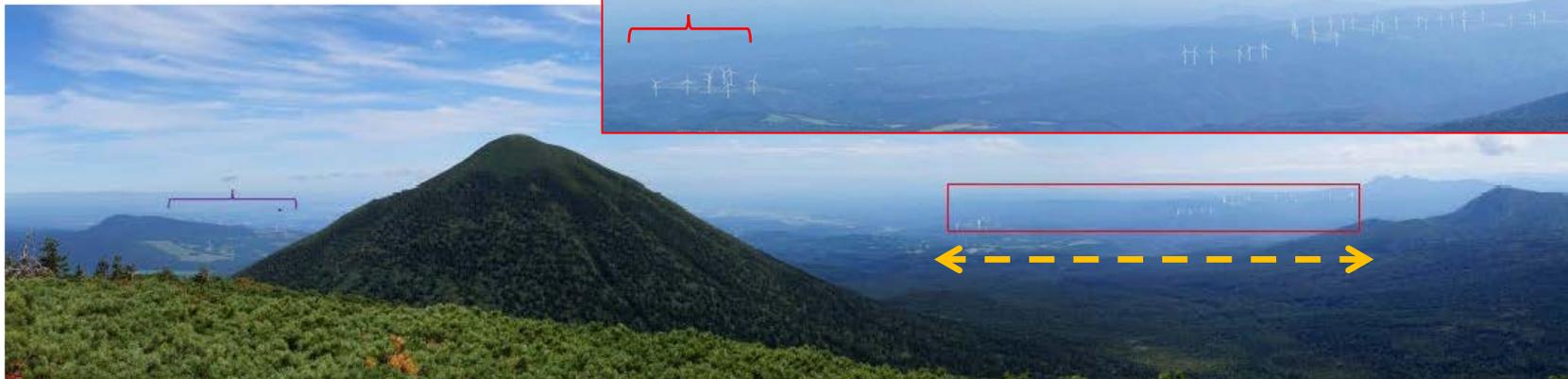
▭ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

④①小岳

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.7度



33基配置案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.7度 [約0.7度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

┌───┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

④② 高田大岳

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.8度



33基配置案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.8度 [約0.8度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

□ : 風力発電機が視認される範囲

④③ 雑岳

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.8度



33基配置案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約0.8度 [約0.8度]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

④④雪中行軍遭難記念像日(後藤伍長像)

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



33基配置案 (繁茂期)

不可視 [不可視]



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

2024年2月時点資料

④ 蔦沼

方法書時点案 (繁茂期)

不可視



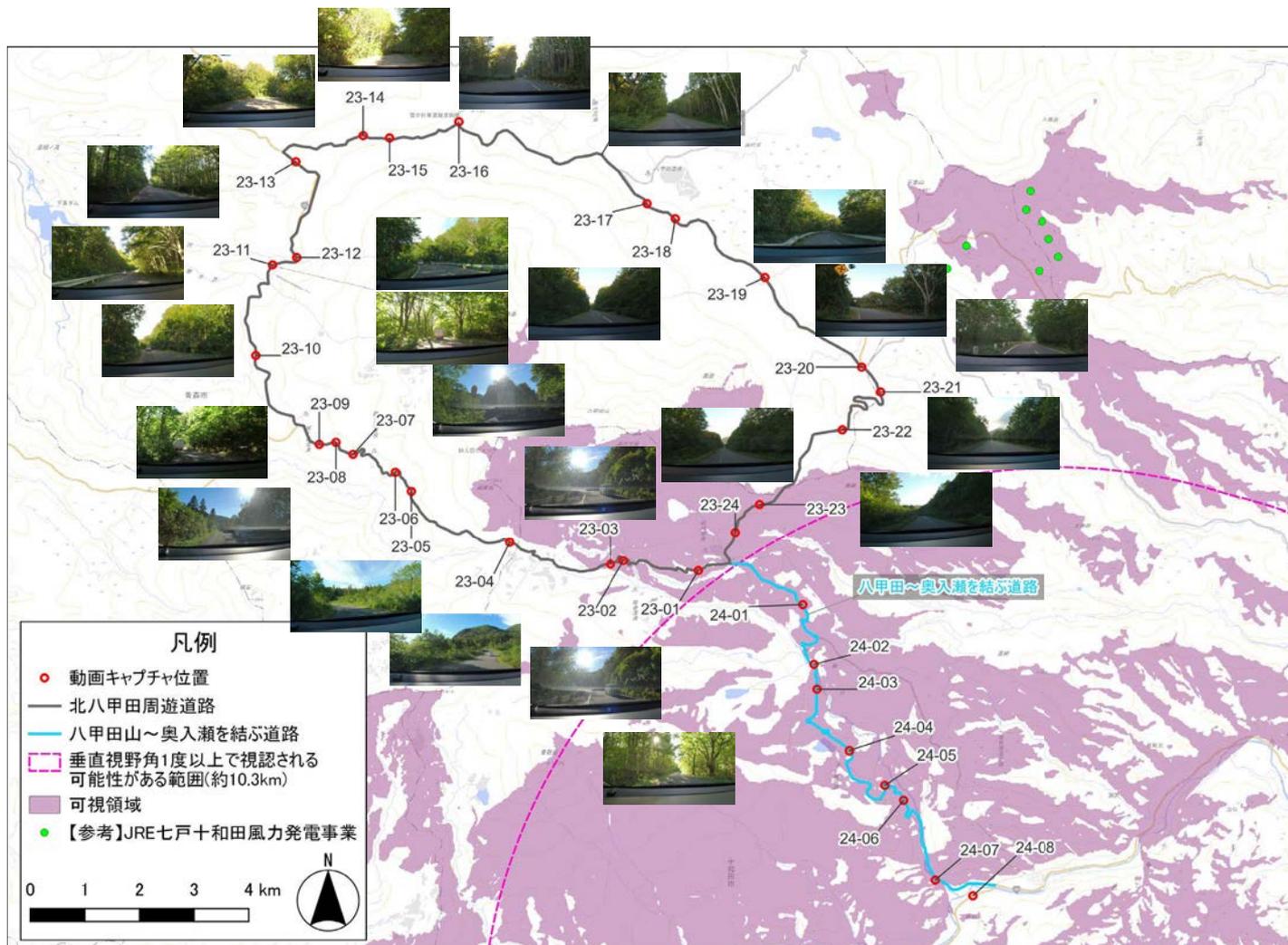
33基配置案 (落葉期)

不可視 [不可視]



八甲田周遊路 全地点不可視であることを確認

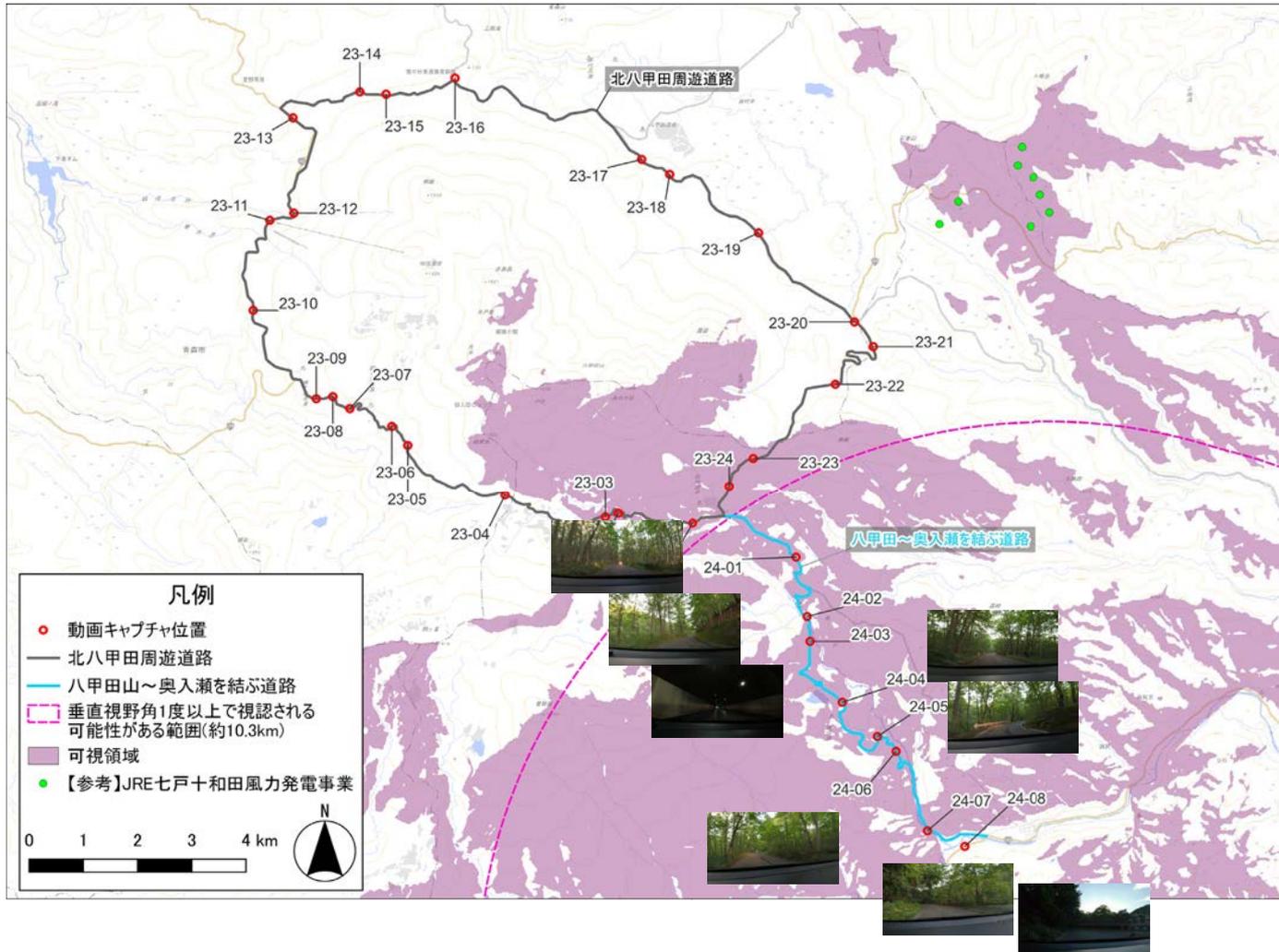
2024年2月時点資料



参考：八甲田へのアクセス路、 八甲田から十和田湖へのアクセス路

八甲田～奥入瀬を結ぶ道路 全地点不可視であることを確認

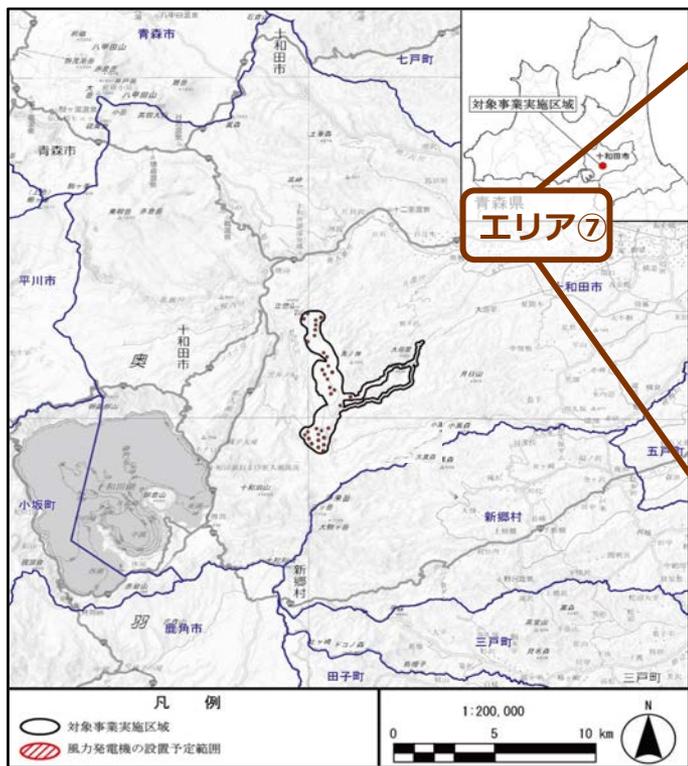
2024年2月時点資料



エリア⑦ 十和田市郊外地点

黒字：方法書時点での調査地点
赤字：追加調査地点

2024年2月時点資料



←-→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

┌───┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

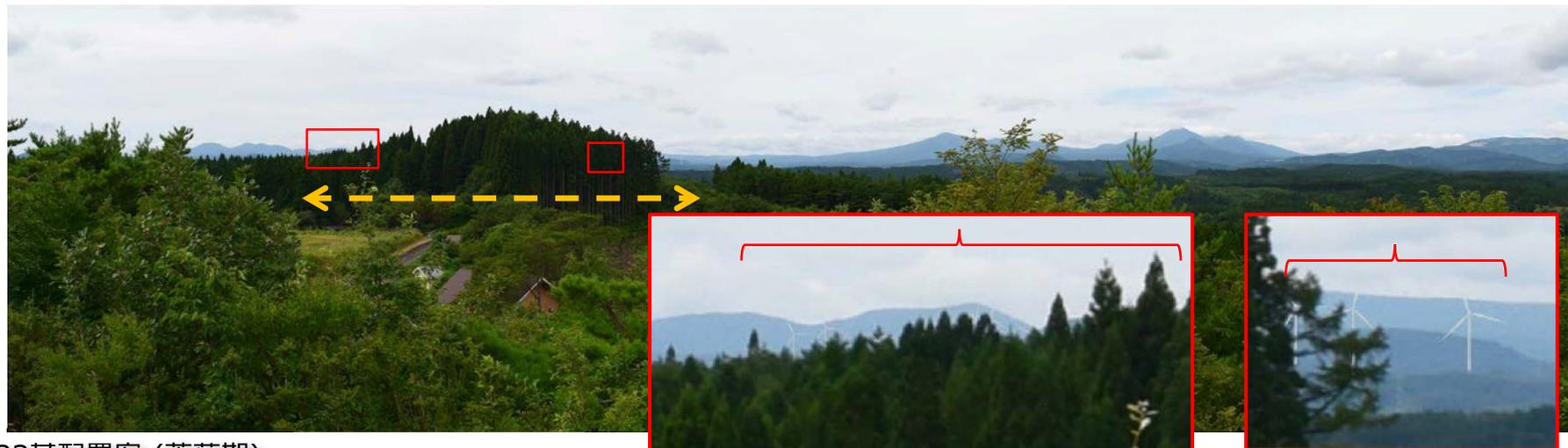
□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

④⑥ 高森山展望台

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約1.1度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.6度 [約0.6度]



フォトモンタージュ④7

2024年2月時点資料

- ←→ : 風力発電機が位置する範囲
- ◆ : 事業位置と写真撮影の方向
- ┌─┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲
- : 風力発電機が視認される範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角



④7道の駅奥入瀬ろまんパーク 築山

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約1.6度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.8度 [約0.9度]



←→ : 風力発電機が位置する範囲 [] : 第2回中間報告会の最大視野角

┌─┐ : 視認される風力発電機が位置する範囲

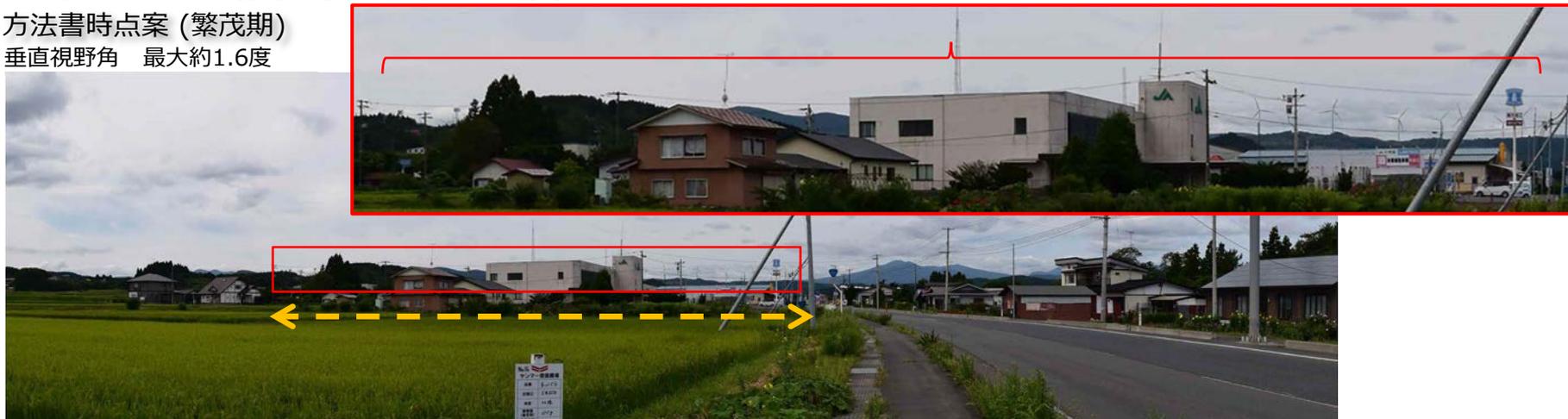
□ : 風力発電機が視認される範囲

2024年2月時点資料

④7 道の駅奥入瀬ろまんパーク 入口

方法書時点案 (繁茂期)

垂直視野角 最大約1.6度



33基配置案 (落葉期)

垂直視野角 最大約0.7度 [約0.7度]

